

## 1. 40年後の目指す姿

- 人口減少下においても生活サービス施設の維持・誘導を図りながら、その周辺への居住促進や公共交通によるネットワークの確保により、高齢者等が歩いても安心して暮らすことができる都市を目指す。
- 本市の都市特性を活かし続けながら、生活スタイルに応じた質の高い都市環境を確保することで、都市の拠点や居住地の魅力を高め、市全体が持続的に成長・発展する都市を目指す。

《将来のまちづくりの考え方》

**歩いても暮らすことができ、持続的に発展する成熟都市**  
～3つの都市拠点の魅力向上とネットワークによる市全体の成長・発展～

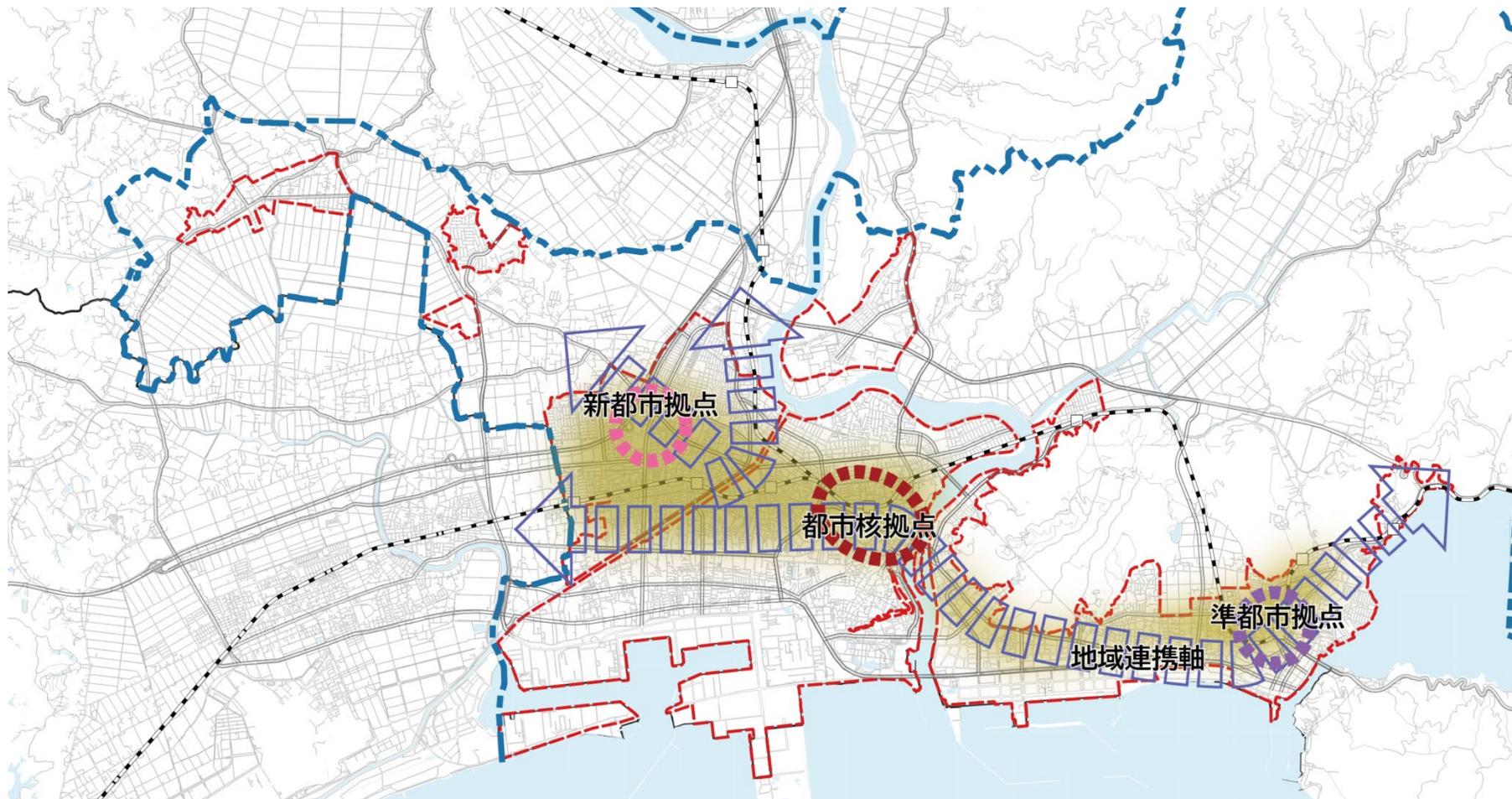
《石巻市が目指す持続性のある都市構造》

- 都市核拠点、新都市拠点及び準都市拠点の生活サービス施設の維持と魅力の向上を促進する
- 地域連携軸や市街地を通る鉄道駅を持続的にネットワークすることで、周辺地域との連携を強化し、準都市拠点の形成と市全域の成長・発展を促進する

# 1. 40年後の目指す姿

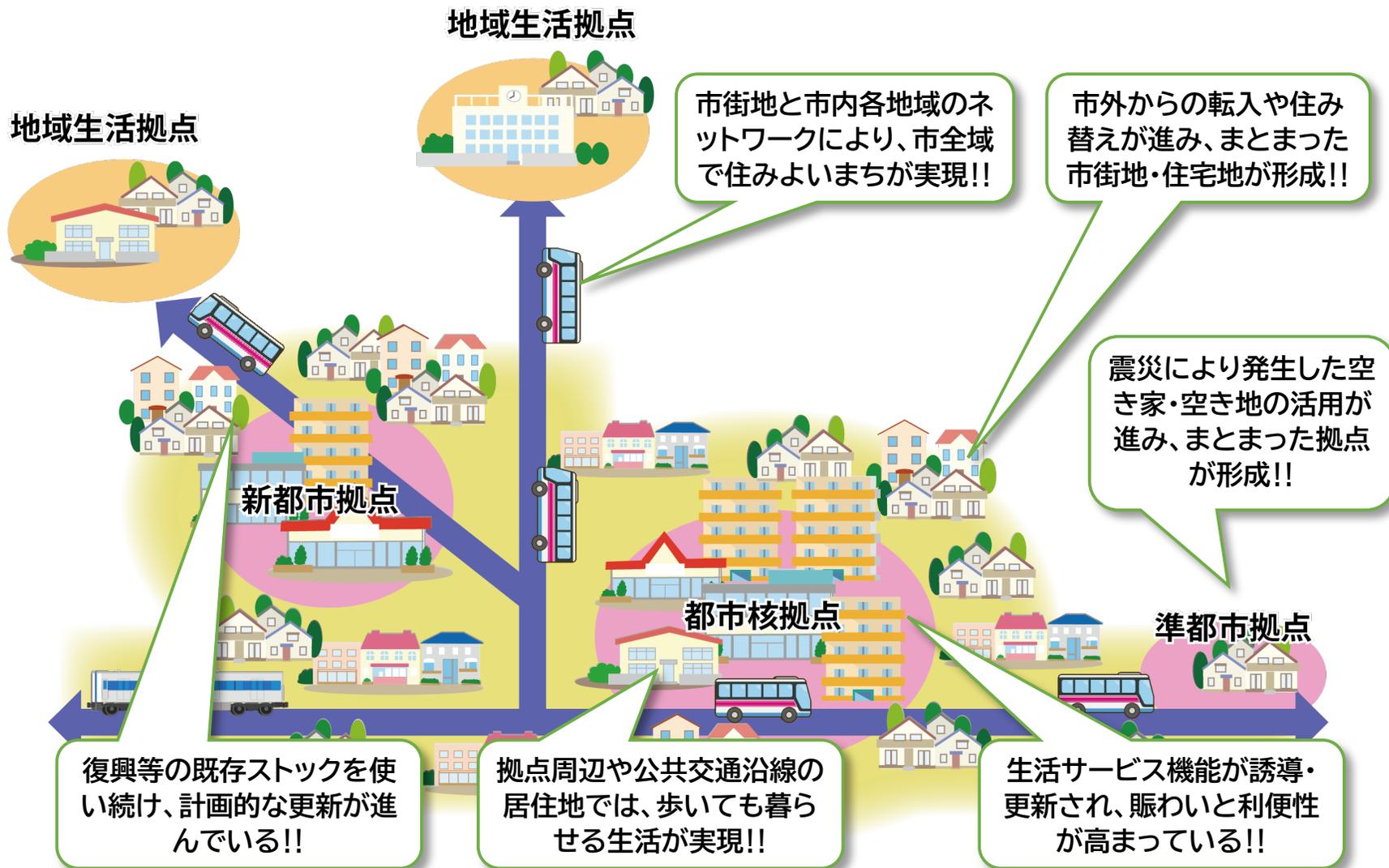
## 《40年後の都市構造イメージ》

- 都市核拠点、新都市拠点及び準都市拠点を中心に、地域連携軸と市街地を通る鉄道駅周辺の居住を促進。



# 1. 40年後の目指す姿

## 《40年後の暮らしのイメージ》



## 40年後を見据えた20年後の将来イメージ

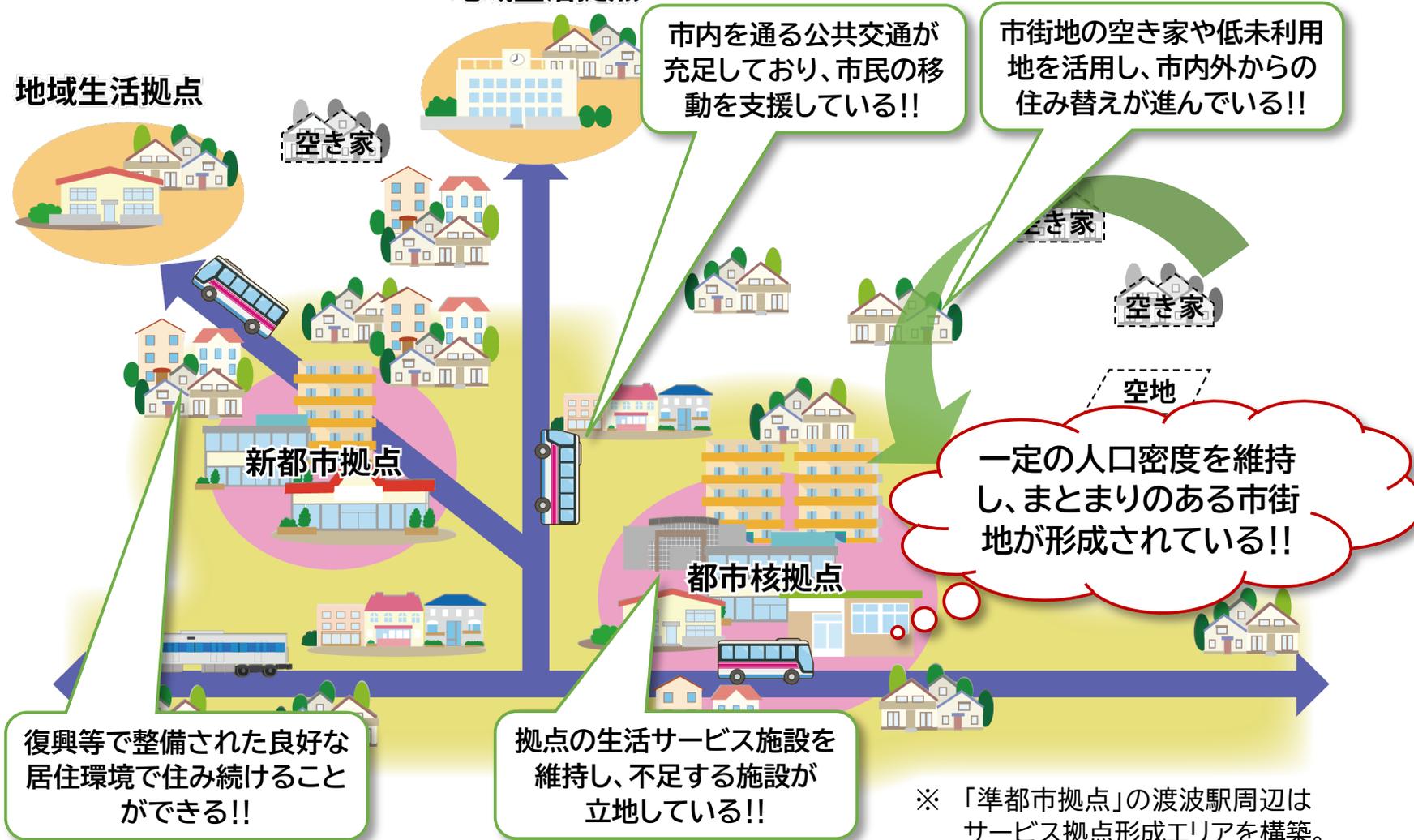
- 計画期間であるこれからの20年間は石巻駅周辺や石巻河南IC周辺の拠点を「サービス拠点形成エリア」に位置づけ、生活サービス施設の維持・誘導を図る。
- 渡波駅周辺は「準都市拠点」とし、将来的な「サービス拠点形成エリア」の構築に向けて身近な生活を支える施設の維持・誘導を図る。
- 都市型居住促進エリアにおいて一定の人口密度の維持とまとまりのある市街地形成を目指し、緩やかな居住誘導を図る。



# 40年後を見据えた20年後の将来イメージ

## 《20年後の暮らしのイメージ》

### 地域生活拠点



# 目指すライフスタイルの再検討

**都市核拠点** (石巻駅周辺) <サービス拠点形成エリア>

市民活動、経済活動の中心となる拠点

**新都市拠点** (石巻河南IC周辺) <サービス拠点形成エリア>

市民生活を幅広く支える広域型商業施設を有する拠点

**地域生活拠点** (各地区総合支所周辺)

日用品の購入等、身近な生活を支える拠点

**都市型居住促進エリア**

(サービス拠点形成エリアの周辺及び公共交通の沿線)

生活サービス施設にアクセスしやすく、利便性の高い暮らしができるエリア

**郊外型居住エリア**

(「都市型居住促進エリア」に含まれない市街化区域及び河北都市計画区域)

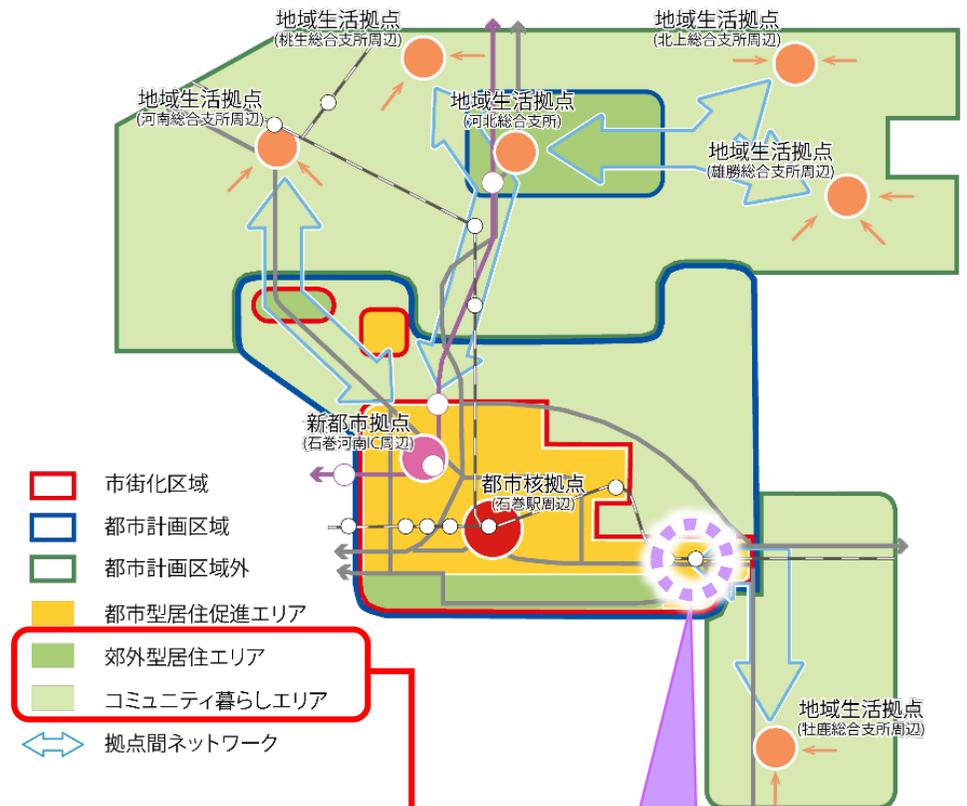
喧騒から離れて静かな暮らしができるエリア

**コミュニティ暮らしエリア**

(市街化調整区域,都市計画区域外など)

自然やコミュニティ豊かな暮らしができるエリア

# ライフスタイル区分 (旧)



**統合**

準都市拠点を追加

**住環境保全エリア**

(「都市型居住促進エリア」に含まれないエリア)

住み慣れた地域でこれまでどおりの暮らしができるエリア